

ふ げん ざん 普賢山 萬 行 寺

〒812-0038 福岡市博多区祇園町4-50

☎(092)291-1556 FAX(092)262-0912

住職：七里 順照



【沿革】開基は、空性（初代）が御本山の命にて1529（享禄2）年に普賢堂町に草庵をむすぶ。1536（天文5）年に御本山より寺号を許され普賢山萬行寺となる。1557（弘治3）年に普賢堂町より、櫛田神社前の冷泉町（旧馬場町）へ移転し萬行寺前町と呼ばれていた。1665（寛文5）年に現在の地である祇園町に移転し、念仏の道場として今日に至る。

《計画中の活動》

- ◆博多情緒めぐり、博多秋博スタンプツアーに参加（毎年10、11月）
博多部の活性化を目的として、博多の街を散策し、歴史や文化に触れてもらう、行政やNPO法人が催している事業に見学地として参画する。

《現在、行っている活動》

- ◆親鸞会〔法話会〕（年間5回）
門徒および一般の方を対象にした法話会
- ◆手話ダンスサークル：れんげん草（毎月2回）
仏教婦人会を中心にして、仏教讃歌等を手話ダンスで表現



【寺紋の由来】第五世住職正海師が、石山合戦（御本山と織田信長との戦い）において、本願寺の援軍でありました広島毛利家とともに武具・兵糧等の輸送に成功し、毛利公より毛利家の裏紋（女紋）と言われますおもだか紋（抱き沢瀉紋）を下附され、以来寺紋としています。

この時の顕如上人と足利義昭の書状が寺宝として残っておりと伝わっております。

親鸞聖人750回大遠忌法要は、2009（平成21）年11月12日に勤修いたしました。